

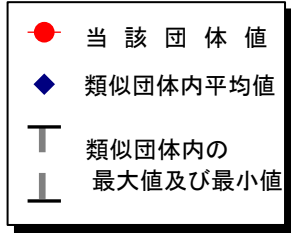
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

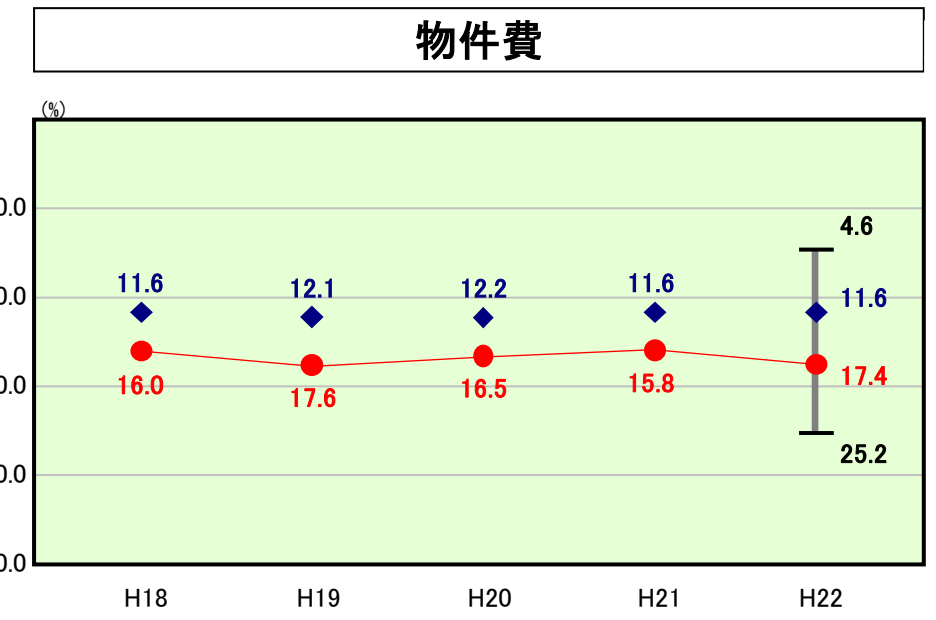
北海道音威子府村

経常収支比率の分析

人口	827人 (H23.3.31現在)	実質赤字比率	-%
面積	275.64 km ²	連結実質赤字比率	-%
歳入総額	2,144,238千円	実質公債費比率	7.9%
歳出総額	2,040,881千円	将来負担比率	-%
実質収支	54,527千円	市町村類型	H18 I-2 H19 I-2 H20 I-2
標準財政規模	1,490,399千円	(年度毎)	H21 I-2 H22 I-2
地方債現在高	1,881,860千円		



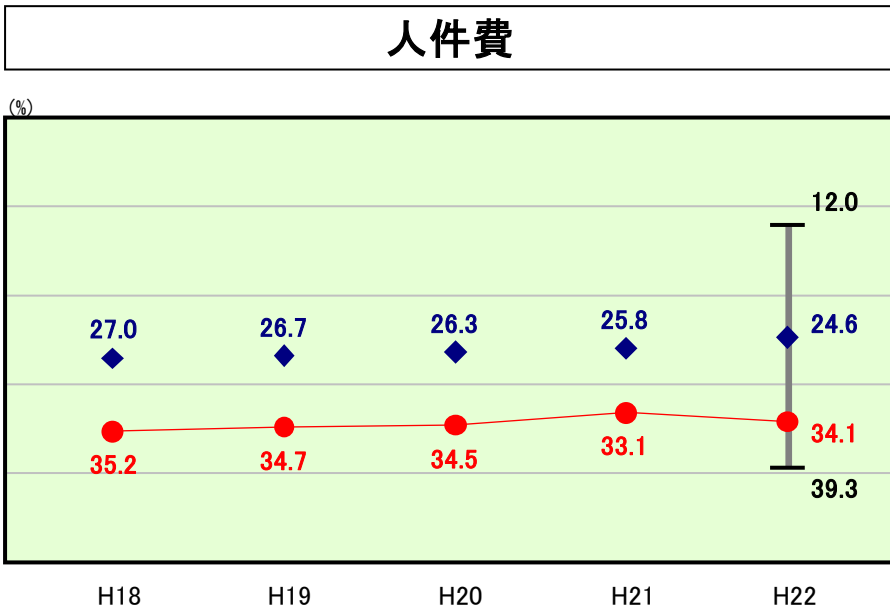
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



類似団体内順位 52/60 全国平均 12.8 北海道平均 10.9

物件費の分析欄

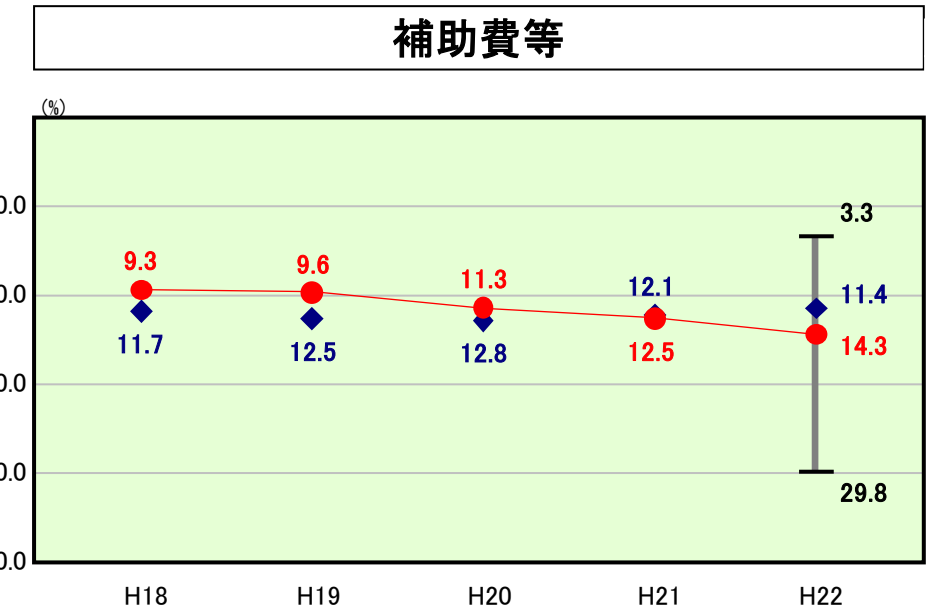
物件費は類似団体平均より大きく上回っているのは、庁舎管理をはじめ公共施設等維持管理、また各種機器の保守管理などの委託料が主な要因となっている。今後も現状より大幅に上昇しないよう、管理委託契約を行っていく。



類似団体内順位 54/60 全国平均 25.1 北海道平均 22.6

人件費の分析欄

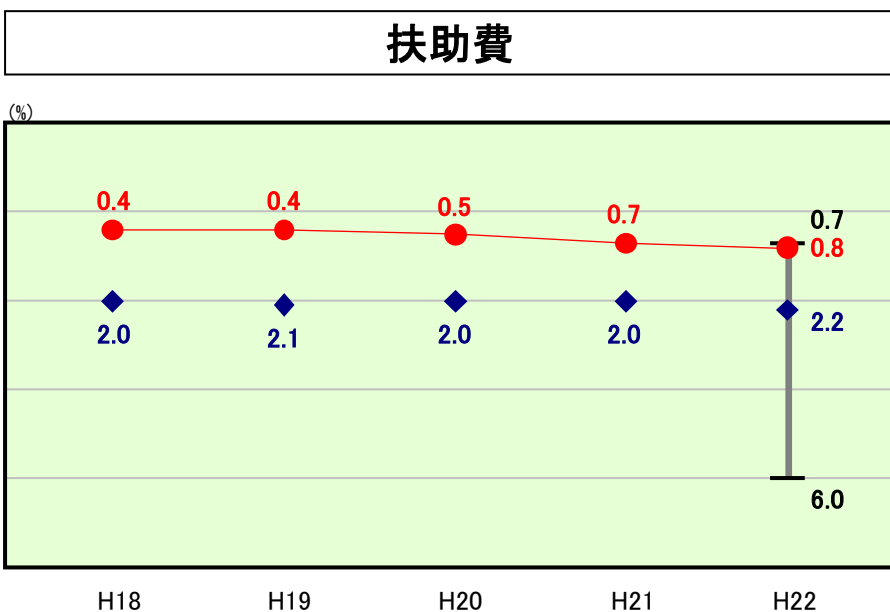
人件費に係るものは、類似団体等と比較しても高い水準となっているが、これは村立の高等学校を運営している事により、職員数が類似団体平均よりも比較して多い事が主な要因である。今後も運営の効率化などを図りながら、増加しないよう努めていく。



類似団体内順位 47/60 全国平均 10.1 北海道平均 11.6

補助費等の分析欄

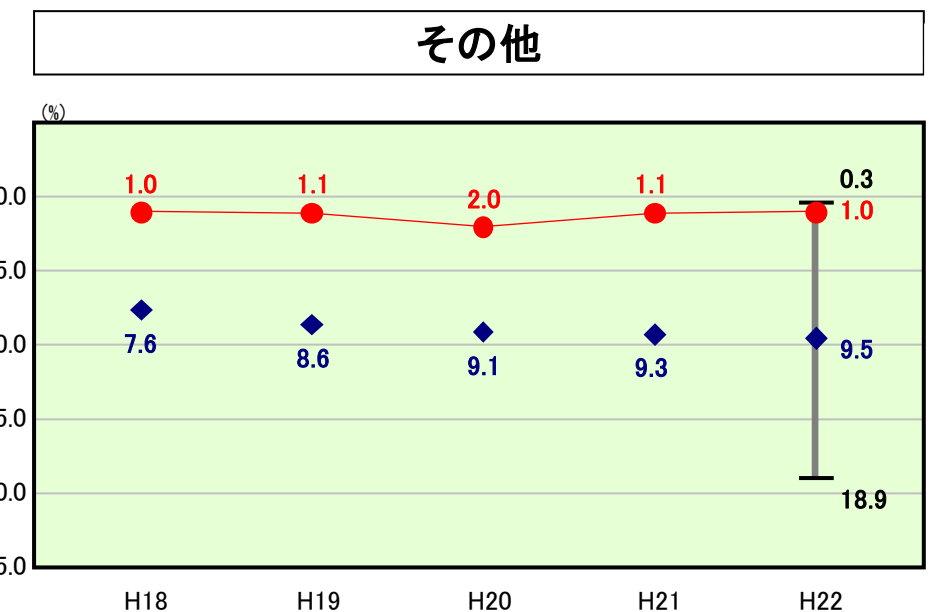
補助費については、類似団体平均を上回っている。これは、事務組合への負担金(消防)が主なものである。今後も事務組合と連携を取りながら適正な支出に努めていく一方、補助金等においても精査しながら適正な支出に努めていく。



類似団体内順位 3/60 全国平均 10.4 北海道平均 9.6

扶助費の分析欄

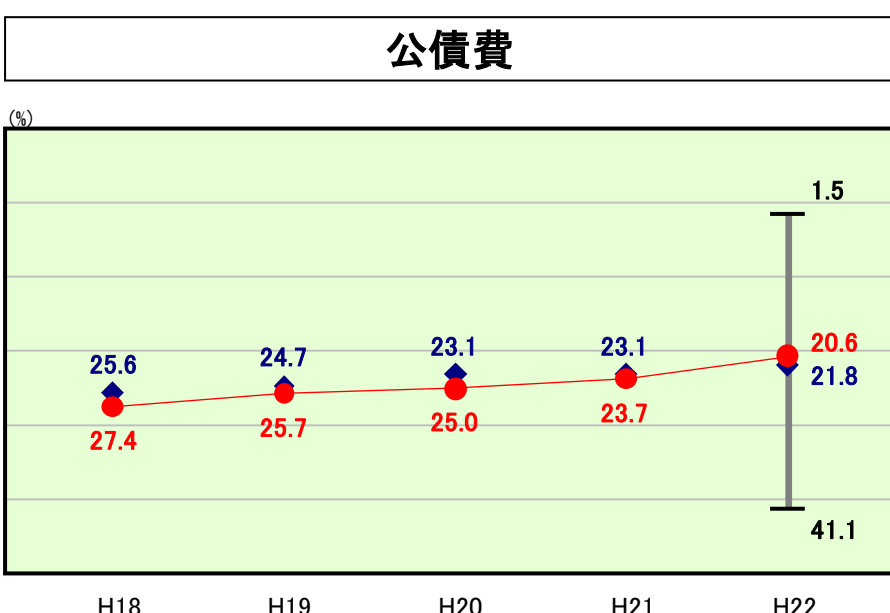
扶助費に係る経常収支比率は類似団体を大きく下回っているが、微増している。高齢化等が進んでいるため、今後も増加する事が予想されるが、増加を少しでも抑えるよう努めていく。



類似団体内順位 2/60 全国平均 11.8 北海道平均 11.6

その他の分析欄

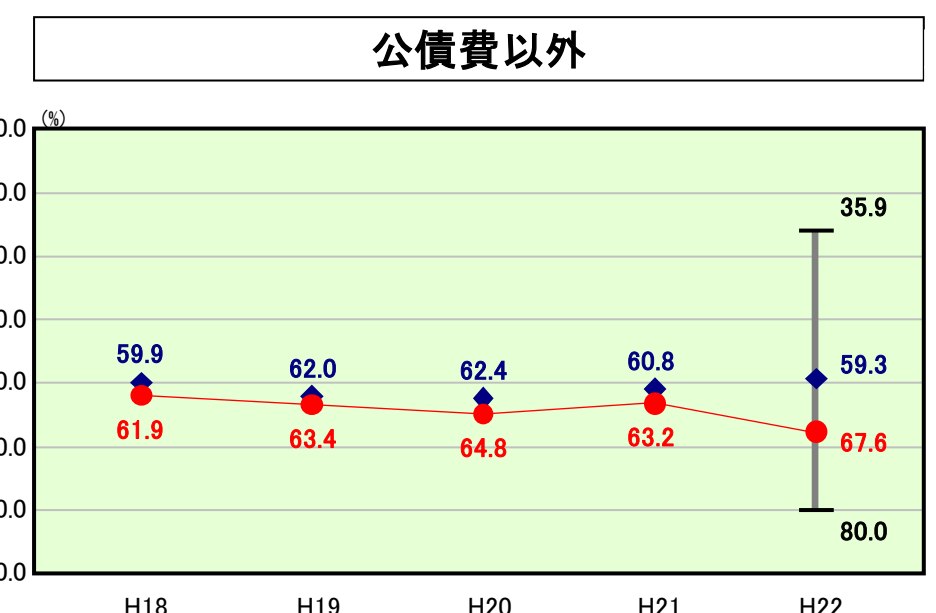
類似団体の中でも上位である。今後も大幅な上昇は無いものと思われるが、ポイントが大幅上昇しないよう努めていく。



類似団体内順位 28/60 全国平均 19.0 北海道平均 21.2

公債費の分析欄

公債費については、ほぼ類似団体平均の数値である。近年は大型の公共工事を抑えており、また公債費のピークが過ぎたため、今後も大幅な上昇が無く推移していくものと思われる。



類似団体内順位 50/60 全国平均 70.2 北海道平均 66.3

公債費以外の分析欄

公債費以外のポイント上昇の主な要因は人件費であるが、これは人件費欄にも記載のように、村立高校を運営している事による。今後も人件費を含め物件費、補助費等の適正な支出を行い、経費の上昇を抑えるよう努めていく。